



みどりの学び



宇都宮市立緑が丘小学校 学習指導だより No.5

令和4年12月5日

今年度、本校では、研究主題「主体的により深く学ぶ児童の育成～主体的・対話的で深い学びを1人1人が実感して～」をテーマに、研究と実践を深めてきました。今年度の3つの研究授業についての実践と成果についてお知らせします。

～第1回校内授業研究会 2022.6.29 4年3組 算数「2けたの数のわり算」～

「2位数÷2位数の筆算の仕方のルールブックを作ろう」と題して、筆算の仕方の順序を整理し、筆算のやり方を自分の言葉で説明できるような、思考力・判断力・表現力を身に付けるための授業が行われました。1人1台端末のスクールタクトを用いて、友達の意見を共有したり参考にしたりしながら、自分の学びを深めていきました。



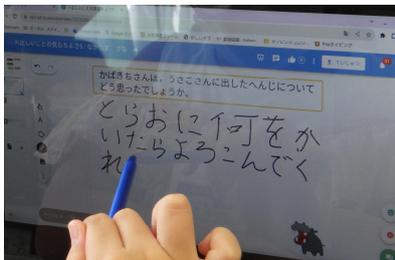
わり算の筆算の仕方を、順序を整理して説明してみよう。

『お助けボックス』にあるキーワードを使って書き込んでみよう。

大切だと思うポイントを、自分の言葉で説明してみよう。

～第2回校内授業研究会 2022.9.12 2年3組 道徳「たんじょう日カード」～

「主として嫌な気持ちになる言葉や態度」をテーマに、自分の気持ちを正しく伝えるための人権教育が行われました。授業全体を通して1人1台端末を活用し、自分の意見を出しながら主体的・対話的な学びができるような場面を設定しました。相手の気持ちを考え、相手の気持ちを尊重した挨拶や言葉遣いをする中で、自分の気持ちや思いが適切に伝わることを学びました。



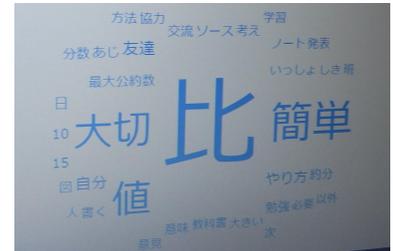
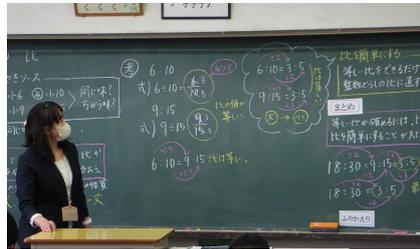
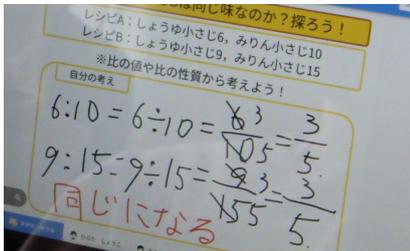
『かばきちさん』が伝えたかった気持ちを書き込んでみよう。

『かばきちさん』が書いた手紙を、隣の友達と読み合って考えてみよう。

相手の気持ちを考えてから、自分の思いを伝えることが大切ですね。

～第3回校内授業研究会 2022.11.28 6年しっかりコース 算数「比」～

「6：10と9：15が等しい比かどうか調べよう」と題して、比の性質を式に表し、比を簡単にすることで、二つの組の比が同じ比であることを導き出せるような、思考力・判断力・表現力を身に付けるための授業が行われました。答えを導き出す方法を表す場や友達と考えを交流し学びを深める場として、1人1台端末のフォームやスクールタクトを活用しました。



比の値を使って考えてみると、異なる量の調味料でも同じ味になりそうですね。

比を小さい数にすることを『比を簡単にする』と言いますね。

友達は、どんな言葉を使って今日の振り返りをしているのかな。

～授業後の授業研究会の様子～



作新大学から講師の先生をお招きして、タブレットの活用の仕方についての講話を受けました。

タブレットで思考ツールを共有し、授業の良いところや改善点などを書き込み、グルーピングしていきます。

授業者と指導主事、各グループに分かれて、熱心な話し合いが行われました。

以上の授業研究会をとおして、主体的により深く学ぶ児童を育成するために、子供たちの学びの姿を教師同士が共有し、子供たちの学びに生かすことのできる授業づくりや、ICTの技能を教師自身が学び続けるための話し合いが行われました。子供たちができること、知っていることを生かしていくための思考力・判断力・表現力を身に付けていくためには、「聞く」「話す」「表現する」「学び合う」「振り返る」という基礎的な力を培っていくとともに、ICTを活用し、教科横断的に主体的・対話的で深い学びを行っていくことが大切であることを、教師全員が共通理解し、授業改善への手立てを学び取ることができました。

